

(旧:宮園通二丁目町会) 昭和六年四月設立

## 歴代会長

初代 小田 豊秋	昭和06年－昭和12/3月	六代 森 茂兵衛	平成12年－平成18/3月
二代 古澤 勇士	昭和12年－昭和62/3月	七代 佐々木 正男	平成18年－平成24/3月
三代 矢ヶ崎 五三郎	昭和62年－平成02/3月	八代 森本 興司	平成24年－平成27/3月
四代 水野 明	平成02年－平成08/3月	九代 奈良 貞夫	平成27年－平成29/3月
五代 三枝 芳男	平成08年－平成12/3月		

## 宮二町会の歩み

宮二町会は、中野区が誕生する以前の昭和6年4月に、東京府豊多摩郡中野町の現在地に、初代会長 故 小田豊秋氏により「宮園通二丁目町会」として設立されました。

戦前の昭和12年から二代目の町会長として、その重責を担った故 古澤勇士氏は、戦前、戦中、戦後の非常に困難のなか、GHQに町会の解散を命じられながらも商店の親睦と云う名のもと、其のともした灯を絶やすことなく、50年の長きに渡り地域の為に会長として奮闘尽力されて今日ある「宮二町会」の礎を築きました。こうした先人達のお蔭で平成28年(昭和91年)4月には町会設立85周年を迎えた、長い歴史と伝統を誇る町会として現在に至っております。

## 85周年節目の出来事

- ◆85周年記念役員コラム集の発行
- ◆助成金を得て神輿の大改修が成る
- ◆3町会連合神輿の実施
- ◆設立85周年の町会としてテレビ取材を受け祭礼の様子と共に中野区内全域に放映される。
- ◆総会の承認を得、3名の先輩より文書によるアドバイスを頂き15年ぶりの規約の改訂を目指し各位と折衝を重ねるも、守旧派の理解を得られず改訂を断念、次回90周年時の課題となる。

## 町会行事を通して外国の留学生との交流と親善

- ◆(長い歴史と伝統のなかにも、新しい町会活動の一端をプラス！)
- 毎年、1月の餅つき大会、7月の盆踊り大会、9月の中野氷川神社のお祭りには、町内に有る外国語学院で日本語を学ぶ留学生達に「日本文化の体験」をさせて、お互いに交流親善を深める機会をつくっています。1月は杵を握らせ日本古来の食文化を賞味させ、7月は踊りの練習から参加させ浴衣を着せ共に踊り、先祖慰霊の文化に触れさせる、9月には半纏をまとわせて神輿を担がせて豊穰の感謝と安寧の祈りの日本古来の神事を体験させるなどの場を提供するなどして、外国の留学生らからは日本古来の文化を学べると大変に好評を得ている宮二町会です。



1931since

宮二町会の紋

## 主要役員 2017/01/26現在

町会長 奈良 貞夫	交通安全部長 伊藤 憲二
総務部長 奈良 貞夫	青少年環境部長 小池 久子
副会長 下山田 叔久	資源回収部長 菊地 康子
副会長 鈴木 幸子	文化部長 下山田 叔久
副会長 泉妻 宏治	会計 鈴木 幸子
婦人部長 佐川 加よ子	監査執行役員 佐々木正男
防火防災部長 飯塚 正弥	監査執行役員 染谷 吉雄
防犯部長 角屋 敏久	

麗しき以前の町名 宮園の宮の文字と二丁目の二の文字を組み合わせて図案化したもので、町会旗の紋章として刺繍されており、祭り半纏の背にも染めぬかれて、氷川神社の祭礼時には担ぎ手の背中で躍動しています。